全学共通、図書館司書・学芸員資格科目

■ 学芸員　2011年10月以前入学生

生涯学習概論 福留 強 …… T2 ① …… 216
博物館学Ⅰ 椎名 仙卓 …… T2 ② …… 240
博物館学Ⅱ 椎名 仙卓 …… T2 ② …… 241
博物館学Ⅲ 松尾 昌彦 …… T2 ③ …… 242
博物館学実習Ⅰ 椎名 仙卓 …… S2 ③ …… 243
博物館学実習Ⅱ 椎名 仙卓 …… S2 ③ …… 244
教育基礎論 宮田 進 …… T2 ① …… 45
教育方法学演習 土橋 永一 …… T1 S1 ③ …… 166

No. J071

生涯学習概論

福留　強

生涯学習時代に楽しく生きる

2単位　通信

履修条件

なし

学習の目標

理念としての生涯学習を、基本的に理解できるようにする。また、なぜ今、生涯学習が必要なのか、どのような経緯からわが国が、生涯学習というようになったのか、今後どのようにすれば生涯学習が推進できるのかを学習する。また、生涯学習と日常生活や地域との関係を理解する。次に、わが国の生涯学習の主な答申、都道府県の生涯学習システムの事例等について学ぶ。

学習の内容

1．生涯学習の意味	生涯学習と生涯教育の定義　生活のなかの学習内容と学習方法
2．生涯学習の背景	生涯学習を必要とする背景、必要性
3．生涯学習体系の施策、支援策	学歴社会から学習歴社会へ
4．世界の生涯学習	ユネスコが提唱した生涯教育、世界の生涯学習の動向
5．わが国の生涯学習	日本の生涯学習の推進の動向
6．生涯学習社会の中の家庭教育	家庭教育 機能と教育
7．生涯学習社会の中の学校	生涯学習の基礎基本に位置づく学校、開かれた学校、リカレント教育
8．生涯学習社会の中の社会教育	社会の教育機能と教育　社会教育の意義と役割
9．高齢社会の生活と学習	生涯現役のすすめ
10．男女共同参画社会	男女共同参画社会の意義と現状、課題
11．生涯学習の評価と活用	生涯学習の成果の活用と方法、資格の取得と活用
12．生涯学習社会とボランテイア	生涯学習ボランテイアの養成と活用
13．生涯学習まちづくり	生涯学習まちづくりの意義、全国の町が当面している課題
14．生涯学習施設と指導者	生涯学習施設の役割、生涯学習指導者の種類と役割
15．教育基本法の中の生涯学習	教育基本法の中の生涯学習（新聞等の切り抜き等）

テキスト教材

伊藤俊夫執筆・編集代表『生涯学習概論』（文憲堂）

参考書

福留強『生涯学習まちづくりの方法』（日常出版）
福留強他編『創年のススメ』（ぎょうせい）

評価の要点

・レポート評価の要点…課題に対する正確な知識と理解があるか。またレポートは、内容を的確にまとめ、論の展開が明確か。内容は読み手にわかりやすく書かれているか等を、評価の観点とする。
・試験評価の要点……試験問題はすべて論述式です。問題に対して的確に答えているか。表現は適切か、などの観点から評価する。

履修上の注意事項や学習上の助言

テキストを繰り返しよく読むことを心がけてください。また、関連文献や新聞記事などを常に注意して読むように心がけてください。理解できたことや感想などを、自分なりにまとめる工夫をしてみましょう。

レポート課題

ヨコ書　ワープロ可　1600字

第1課題

1　生涯学習の意味と必要性について述べなさい。

第2課題

1　生涯教育行政について教育行政との違いについて述べなさい。

No. J052

博物館学Ⅰ

椎名　仙卓

博物館の概念と機能

2単位　通信

履修条件

なし

学習の目標

この科目では、博物館施設の専門的職員として、教育普及事業などを実施するに当たり、必要とする基礎的な知識を学ぶことを目標とする。あわせて、近代博物館の当面する諸問題を学習し、理解させる。

学習の内容

生涯学習が特に重視される今日の社会の中にあって、生涯学習施設としての役割を占める博物館は、“学芸員”という専門的職員によって各種の教育普及活動が展開される。それらを実施するための具体的な知識や内容を習得させる。

1．博物館とは何かという概念を国際博物館会議の規約から学ぶ
2．我が国における博物館法制定の意義とその内容を学ぶ
3．博物館の種類について、その設置者別によって見られる特質を学ぶ
4．博物館資料の収集、整理・保存、研究、教育活動への利用について学ぶ
5．展示の基礎的な理論と、企画から展示するに至るまでの実際を学ぶ
6．地域社会における博物館施設の在り方を考えてみる
7．博物館の相互利用の具体的な方策などを考えてみる
8．埋蔵文化財の保存などを博物館の立場から考えてみる

テキスト教材

『博物館学Ⅰ』（聖徳大学通信教育部）

参考書

椎名仙卓『日本博物館成立史－博覧会から博物館へ』（雄山閣出版）
国立教育政策研究所社会教育実践研究センター『博物館に関する基礎資料』
独立行政法人国立文化財機構組織図
独立行政法人国立美術館組織図

評価の要点

①教科書をよく読み、要点を的確に把握する。さらに参考文献などにより知識を深める。
②博物館の教育普及事業は暗記する事ではなく、あくまでもその内容を理解する事である。

履修上の注意事項や学習上の助言

なるべく多くの博物館を見学し、展示の構成やその内容、展示技術などを学芸員という立場から検討する機会を持つことが博物館学を理解する一助になる。

レポート課題

ヨコ書　ワープロ可　1600字

第1課題

1　昭和26年12月法律第285号で公布された「博物館法」は、何を目的として公布された法律であるか、その歴史的なことを踏まえて述べなさい。

第2課題

1　博物館の機能について論述し、あなたなりの意見をそえて下さい。

No. J053

博物館学Ⅱ

椎名　仙卓

博物館の発達・今後の課題

2単位　通信

履修条件

なし

学習の目標

この科目では、ヨーロッパにおける古代社会において博物館が誕生する経緯と、それが近代社会において公共的な施設として展開するに至る筋道を解説する。併せて近代博物館がかかえている諸課題を提示し解説する。

学習の内容

古代ギリシャ時代におけるムゼイオンを萌芽とする公共施設。中世社会における聖遺物の収集・保存。或は王侯・貴族によるコレクションの形成、近世社会において公共博物館が誕生するなど、時代の推移とともに博物館が発展する特質を学ぶ。

1．古代社会におけるムゼイオンの発達とピナコテーカなどの概念を学ぶ
2．ヨーロッパにおける公共博物館の在り方とその特質を学ぶ
3．アメリカにおける博物館を概観し、ヨーロッパにおける博物館との相違を学ぶ
4．我が国における博物館の発達とその特質を学ぶ
5．現代社会における映像文化の発達により、博物館資料の必要性とその存在意義を学ぶ
6．エコ・ミュージアムのあり方を考えてみる
7．博物館の指定管理者制度を考えてみる
8．21世紀における博物館のあり方を考えてみる

テキスト教材

『博物館学Ⅱ』（聖徳大学通信教育部）

参考書

椎名仙卓『図解博物館史（改訂増補）』（雄山閣出版）
『東京国立博物館100年史』
『国立科学博物館100年史』
『上野動物園100年史』
上野公園内の博物館で開催した特別展覧会の観覧者数

評価の要点

①教科書をよく読み、要点を的確に把握する。さらに参考文献などにより知識を深める。
②博物館の発達に注目する時には、それが何時代のものであるか、社会情勢などもあわせて理解することが大切である。

レポート課題

ヨコ書　ワープロ可　1600字

第1課題

1　特別展覧会開催の意義と、その効用を概観しなさい。

第2課題

1　博物館発達史上における上野公園の位置付けを述べなさい。

No. J054

博物館学Ⅲ

松尾　昌彦

博物館の運営について

2単位　通信

履修条件

なし

学習の目標

博物館は生涯学習の重要な拠点である。博物館は国公立・私立を問わず、それぞれ設置者が意図する設立趣旨（設置理念）に基づいて運営がなされている。受講者は、その運営について、どのように対処すべきかを学習する。

学習の内容

博物館の学芸員は、その運営の一端を担っていくにあたり、利用者側の視点にたって、展示事業をはじめとして、各種の事業を企画して実施するものである。その成果はたえず評価し、次に企画する事業に反映させていかなければならない。受講者には各種の事業の展開や施設の運営や管理について、包括的に知識の習得をはかるようにする。

1．博物館とは
2．博物館の発達史
3．博物館法について
4．博物館の発展
5．博物館の組織
6．展示事業
7．教育普及活動
8．博物館資料
9．学校教育との連携
10．ほかの社会教育との連携
11．博物館の広報活動
12．博物館の予算編成
13．博物館の施設
14．来館者の調査
15．博物館における評価

テキスト教材

『博物館学Ⅲ―博物館の運営について―』（聖徳大学通信教育部）

評価の要点

教科書に加えて、関連する博物館学の書籍を通じて博物館の現状を充分把握した上で、博物館に足を運び、その知識を実際に確認することが求められる。「自分だったらどう運営するか」という当事者意識を持って、レポート作成及び終了試験に臨むことが重要である。

履修上の注意事項や学習上の助言

多くの博物館を実地に見学し、博物館運営の実際を知ること。書籍だけの知識では、具体的な博物館運営をイメージすることはできない。

レポート課題

ヨコ書　ワープロ可　1600字

第1課題

1　博物館における展示事業と教育普及事業について、どのように立案して運営するか述べなさい。

第2課題

1　博物館における学校教育、社会教育との連携について述べなさい。

No. J055

博物館学実習Ⅰ

椎名　仙卓

展示資料の作成・展示技術の習得

2単位　面接

履修条件

「生涯学習概論」・「博物館学Ⅰ」・「博物館学Ⅱ」・「博物館学Ⅲ」の単位取得者

学習の目標

「博物館学実習Ⅰ」では、学芸員として実務に必要な基本的な知識とその技術を習得することにある。それは資料の収集、整理・保存、展示への活用などに必要な最低限の実技であり、具体的作業を進めることにより、博物館の事業活動に対する理解を深めると共に、博物館の専門的職員である学芸員の養成に、より一層の成果を挙げることにある。

学習の内容

1．基本的な講義。実務を始める前に「博物館資料」とは、その概要を解説する
2．実習の内容。A．美術資料とくに軸物の取り扱いと展示の仕方
　　B．仏像などの採寸と梱包の仕方
　　C．展示パネル、説明パネルの作り方・製作した展示パネルを聖徳博物館で仮展示する
　　D．アンモナイトのレプリカ作り
　　E．拓本のとり方（湿拓）
　　F．事後指導として－特別展の企画から展示・パンフレットの作成まで
3．実施期間　スクーリング時に2日間　事後指導に1日を予定する

参考書

加藤有次・椎名仙卓編『博物館ハンドブック』（雄山閣出版）
全国大学博物館学講座協議会西日本部会編『博物館学実習マニュアル』

評価の要点

授業中に指示するレポートと出席時の学習態度などを総合的に判断して評価する

履修上の注意事項や学習上の助言

①実習内容は、都合により変更することがある
②実習で使用する材料や器具は本学で用意する

No. J056

博物館学実習Ⅱ

椎名　仙卓

博物館施設における現場実習

2単位　面接

履修条件

「生涯学習概論」・「博物館学Ⅰ」・「博物館学Ⅱ」・「博物館学Ⅲ」の単位取得者
「博物館学実習Ⅰ」（事前指導）の受講者

学習の目標

学芸員の資格を取得するための基礎的な知識については、「博物館学Ⅰ」・「博物館学Ⅱ」で習得する。次に博物館の現場で実習する事により、博物館に関する実践的な業務を体験し、より一層学芸員としての専門的な知識と技術の習得を深めることにある。

学習の内容

実習先の選定　原則として各自で実習先を選定する。
　　実習先の了解が得られれば、本学通信教育部から正式な実習依頼状を発送する
実習の期間　２週間（実習博物館側の都合により増減は可）
実習内容　実習する博物館が提示した業務内容
　　実習期間中は定められた日録を記入し、指導学芸員に提出し指示を得る
実習の終了　所定の実習を終了した場合は、実習中の日録を通信教育部に提出する
　　実習期間中に借用した文献資料などは、実習終了日までに必ず返却する

参考書

実習館で発行している博物館の概要、案内、目録、報告書などの印刷物

評価の要点

実習館における日録と実習終了後における面接あるいはレポート（実習感想文）の提出によって総合的に評価する

履修上の注意事項や学習上の助言

博物館施設での現場実習の場合には、他校の実習生と共に行動する場合が多い。聖徳の通信教育部の学生であることに誇りをもって実習する。

No. C009

教育基礎論

宮田　進

人間にとって教育とは

2単位　通信

履修条件

なし

学習の目標

人間にとって教育とは何か、学校とは何かについて基礎的・基本的事項を学び、教師にとって必要な教養と教育経営感覚を身につける。

学習の内容

学習の目標に従い、次のⅠ、Ⅱ、Ⅲに焦点づけながら、学習を進める。

Ⅰ　人間と教育
　1．人間の成長と環境（人間の成長と発達、人間と文化、教育作用の限界）
　2．教育の保守機能と革新機能（文化の維持と創造、「生きる力」の育成、「人間力」の醸成）
Ⅱ　学校の役割
　1．学校と限定保障の論理（学校教育のディレンマ、無限保障的錯覚と限定保障の論理）
　2．組織としての学校（組織目標としての学校教育目標、教育課程、教科等の性格）
Ⅲ　教育改革と学校・教師
　1．教育改革と学校改革（改革の諸原則と４つのポイント、学校評価と説明責任）
　2．専門職としての教師（４つの条件、「免許」の意味、教員研修）

テキスト教材

牧昌見『教育基礎論』（聖徳大学通信教育部）
牧昌見『学校経営の基礎・基本』（教育開発研究所）
宮田進・片山世紀雄『教育経営入門』（教育開発研究所）

参考書

宮田進・片山世紀雄『教職入門』（教育出版）

評価の要点

学習課題（レポート）についての理解度（知識、論点把握、論考の展開等）、自分自身のコメント（解釈、問題提起、意見や感想等）が適切であるか等を観点とする。科目終了試験についても同様の取り扱いとする。

履修上の注意事項や学習上の助言

テキストを参考に精読し、内容や要点の理解に努めることが大切です。事典や辞典の活用もすすめます。周囲の地域等の教育事情に関心を持ち、すすんで情報を得ることを勧めます。また、レポートでは、テキスト教材や各教育法規のまる写しは避け、自分自身の意見や感想を中心に記述されるよう期待します。

論文による試験では、課題に対する解答を記述するのはいいのですが、採点者としては、将来教師になる立場を想定して評価を試みています。解答にこだわらず、将来の教師としての、自分の意見や提言、社会の背景にもふれることが望まれます。

この科目では、教育指導の基礎能力を身につけること、最近の教育改革の継続していることについて、理解をすることが大切です。特にこの論文では、将来教育職に就くにあたって自分の考えや夢等、将来の展望を述べることが大切にされます。学校現場では教育活動に意欲があり、教育活動に夢を持つ情熱ある人材を望んでいることに留意してください。

レポート課題

ヨコ書　ワープロ可　1600字

第1課題

1　「学習指導書」のテーマⅠ～Ⅴに記載されている「学習課題」の中から、1課題を選び、リポートを作成すること。
（例）テーマⅢの「学習課題」の1「学校教育目標の性格について論考せよ」を選ぶ

第2課題

1　「学習指導書」のテーマⅥ～Ⅹに記載されている「学習課題」の中から、1課題を選び、リポートを作成すること。
（例）テーマⅥ「学習課題」の1「学校が成立する条件とは」について論考せよ

No. C107

教育方法学演習

土橋　永一

教えるしくみ・学ぶしくみ

2単位　通信　面接

履修条件

なし

学習の目標

学ぶしくみ・教えるしくみを理解し、教育実践構想し実践する力を高める。

学習の内容

具体的な教育活動の場面を想定して、次のようなことを学んでいく。

1．学習者の学ぶ力
2．学ぶ力が学ぶ力を育てる
3．言葉という道具
4．集団に話すこと
5．提示活動と提示物
6．文字メディアと伝える活動
7．メディアと学習環境
8．学習の道具が増えるということ
9．学習情報が増えるということ
10．交流の場が増えるということ
11．学習者と学習活動
12．授業という場
13．教育メディアと教育システム
14．学習集団ということ
15．社会と教育

テキスト教材

土橋永一『教育方法学演習』（聖徳大学通信教育部）

参考書

平野智美『教育の方法・技術』（八千代出版）
西之園晴夫・宮寺晃夫『教育の方法と技術』（ミネルヴァ書房）
稲垣忠彦・佐藤学『授業研究入門』（岩波書店）
H．マイヤー『授業方法・技術と実践理念』（北大路書房）

評価の要点

＜レポート＞
具体的な実践記録をもとに考察するということを大切にしています。実践記録についてご自分の観点で分析し考察してください。

履修上の注意事項や学習上の助言

ご自身の体験も大切にしながら学習してください。

レポート課題

ヨコ書　ワープロ可　1600字

⚠ 通信1単位／スクーリング1単位。

第1課題

いずれか1設題を選択

1 パソコンを利用した学習事例について調べ、その学習の中でパソコンがどのような役割を果たしているか、考察しなさい。
2 授業の導入部分はどのようにしたらよいか、いくつかの事例研究をもとに考察しなさい。
3 授業における教師の発話はどうあるべきか、いくつかの事例研究をもとに考察しなさい。
4 メディアを利用した学習材を、授業の中でどのように活用したらよいか、いくつかの事例研究をもとに考察しなさい。
5 各教室にパソコンとプロジェクターを設置することで、教師の提示活動はどのように変わるか、その可能性と配慮すべき点について述べなさい。